

授 業 目 名	成人聴覚障害学Ⅱ	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	1年（後期）
担 当 教 員 名	足立 健太	単 位 数	1単位
		時 間 数	30時間
授 業 概 要 学 習 目 標	<p>〔授業概要〕</p> <p>純音聴力検査、語音聴力検査を中心に、成人聴力検査の種類と概要及び、成人聴覚障害について学習する。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>○聴力検査の目的や検査方法を理解する。 ○障害者への支援について理解する。</p>		
授 業 回 数	授 業 内 容		
第 1 回	気導聴力検査の復習①		
第 2 回	気導聴力検査の復習②		
第 3 回	骨導聴力検査の目的、検査方法		
第 4 回	気導聴力検査のマスキングについて		
第 5 回	気導聴力検査のマスキングの実際		
第 6 回	骨導聴力検査の実際		
第 7 回	骨導聴力検査のマスキングについて		
第 8 回	語音聴力検査の目的・検査方法		
第 9 回	語音聴力検査(語音了解閾値検査)		
第 10 回	語音聴力検査(語音了解閾値検査)の実際		
第 11 回	語音聴力検査(語音弁別検査)		
第 12 回	語音聴力検査(語音弁別検査)の実際		
第 13 回	語音聴力検査のマスキングについて		
第 14 回	成人リハビリテーション(医学的分類、情報収集等)		
第 15 回	まとめ		
評 価 方 法	試験100%		
教 科 書 参 考 図 書	〔教科書〕 山田弘幸 編著 「聴覚障害Ⅰ基礎編」(建帛社)		
	〔参考図書〕 日本聴覚医学会 「聴覚検査の実際」(南山堂)		
履 修 上 の 留 意 点			
メ ッ セ ー ジ	授業には積極的に意欲を持って臨んでください。		